



上渚滑小だより

☆☆学校教育目標☆☆ 「めあてに向かって進んでチャレンジする子」
☆☆よく考え進んで学習する子 ☆明るく思いやりのある子 ☆なまじく仕事をやりぬく子 ☆体をきたえ命を大事にする子

変わっていくこと

校長 泉 次郎

あと数日で2学期が終わり、10日あまり経てば今年も終わります。寅年の始まりがついこの間のように感じられ、時間が経つのが早く感じられます。また、朝晩は氷点下になり、朝出勤する際は、手袋とコートが欠かせません。これから一番寒い時期を迎えます。体調管理には注意したいものです。

さて、先日サッカーのワールドカップがカタールで開催され、日本の躍進が連日伝えられました。私も、日本戦が開催される日は、朝早く起きたり、夜中までテレビで観戦していました。トップアスリートがそれぞれ全身全霊をかけて闘う姿は、観ている人を熱くさせますね。日本のチームが進化し、4年前よりも変わっていていることを諸外国のメディアが伝えている記事をよく見ました。

人も、時間と共に変わっていきます。人は生き物ですから、年とともに子どもは大人に変わっていきます。また、人は内面も変わっていきます。児童は日常生活や学校生活で様々な経験を積み重ね、考え方を深めていきます。楽しいことばかりでなく、時には悲しいこともあるでしょう。経験したことを基に考え方をバージョンアップして複雑になっていくことが大人になることだと思います。

子どもを支えるわれわれ教員など大人たちは、“子どもが変わっていくこと”を受けとめて精いっぱい支えてあげることが大切だと思います。変わっていくことを肯定し、ほめることにより子ども自ら一生懸命変わろうとします。前の日と違う自分に変わることは勇気がいることでもあると思うのです。勇気づけて支えることが成長へのエネルギーのなるだと思います。

孔子の論語に「五十にして天命を知る」とあります。私自身も50歳を過ぎ、天命を知る年になっていますが、変化を厭わず、日々の生活や経験、読書など様々な他者との関わりの中で、考えを深めて児童の支えとなることができれば、本当にうれしく思います。

今年1年間、学校の様々な教育活動において保護者・地域の皆様に支えていただき、大変感謝しています。本当にありがとうございました。子どもたちの健やかな成長のためには、保護者・地域の皆様のお力が欠かせません。新しい年を迎え、卯年（うさぎ年）になりましても引き続き、ご支援の方よろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症は依然として感染状況は落ち着いていません。健康に十分気をつけて良いお年をお迎えください。

～保護者の皆様へのお願い～

これから雪が積もり、路面状況も悪くなります。また、道路の見通しもよくない箇所もあります。学校でも指導しますが、お子さんが登下校等、外を歩く際には以下のことについて、注意喚起をお願いします。

- ①雪山には決して登らない。（滑って道路に出たら大変危険です。）
- ②軒下を歩かない。（つららの落下があり、大変危険です。）
- ③手袋等をはき、ポケットに手を入れたまま歩かない。（転んだ時、手が使えません。）

